

Julabo Case Study

JULABO PRESTO A80t

20L反応器を
+20°Cから-60°Cに冷却



目的

20Lのガラス反応器を用いて、ユラボPRESTO A80tの冷却能力テストを実施しました。
A80tは、1.0mの金属チューブを介して、反応容器に接続しています。
A80tは、-60°Cから+20°Cの範囲でプログラムされています。

環境

室温 20°C
湿度 45 %
電源 208 V / 60 Hz

テスト条件

ユラボ装置	PRESTO A80t
冷却能力	+20°C 1.2 kW 0°C 1.2 kW -20°C 1.1 kW
加熱能力	3.4 kW
バンドリミット	有
吐出圧	0.5 bar
循環液	ユラボサーマルHL80
反応器	20 Lガラス反応器 (Chemglass) 19Lのエタノールを充填
ジャケット容量	8L
温度制御	外部温度制御 (ICC)



テスト結果

次ページグラフ参照: PRESTO A80tは、冷却制御において+20°Cから-60°Cまでアンダーシュートなく2時間50分で到達しました。

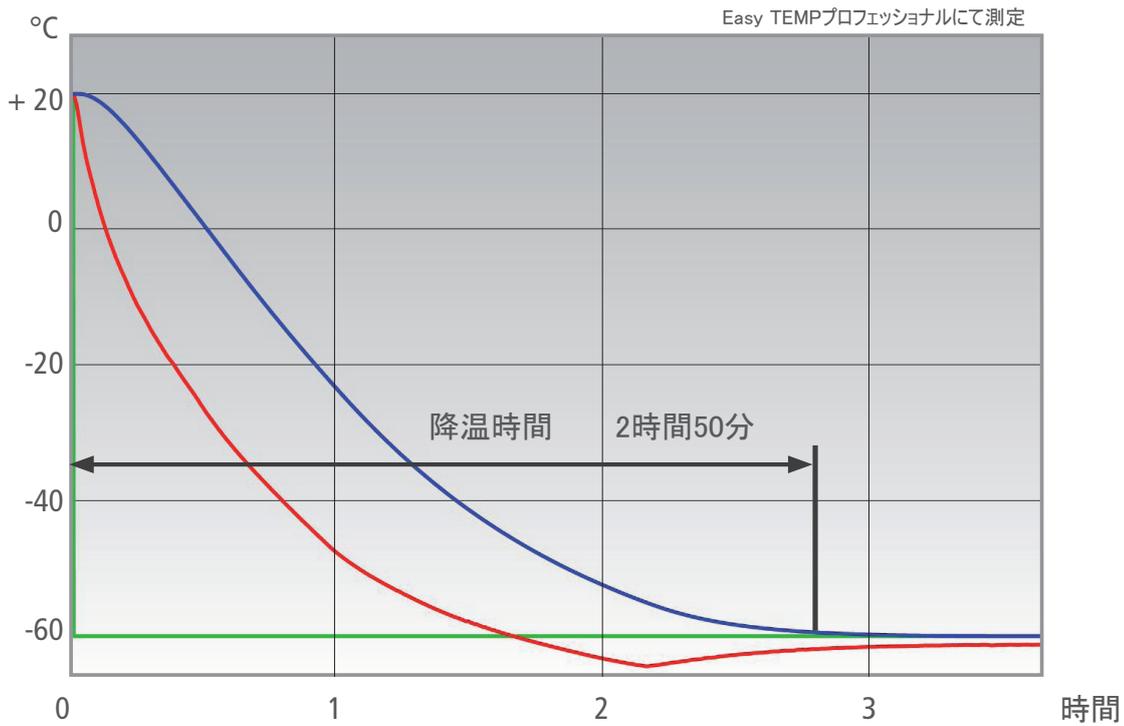
情報

PTFEコーティングされたPt100温度センサーが使用可能です。

次のページにも情報が載っています。



JULABO GmbH
Eisenbahnstraße 45
77960 Seelbach / Germany
Tel. +49 (0) 7823 51-0



- 設定温度
- 反応器内温度
- ジャケット温度

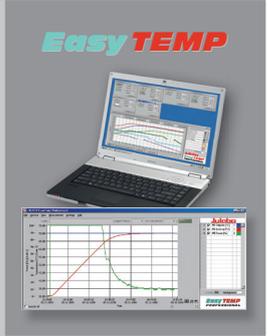
情報

当社のチューブアダプターを使用して下さい。チューブねじれを防ぐ設計です。



情報

無料のEasy TEMPソフトを使用すればPCから装置を制御できます。また温度グラフも表示できます。



JULABO GmbH
 Eisenbahnstraße 45
 77960 Seelbach / Germany
 Tel. +49 (0) 7823 51-0